

臨床整形外科 第2巻 総目次

1967年 (第1号～第12号)

〔巻頭言〕

第40回日本整形外科学会総会につ

いて……………上田 文男… 363(4)

〔視座〕

国際交流に思う……………天児 民和… 3(1)
今日の関節形成術……………岩原 寅猪… 127(2)
伝統の上に学問の進めを……………片山 良亮… 243(3)
ベルテス病……………青池 勇雄… 577(6)
変形性股関節症……………伊藤 鉄夫… 681(7)
論文の標題と文献情報……………天児 民和… 801(8)
物知らざれば発見多し……………佐藤 孝三… 893(9)
骨腫瘍の診断と分類の困難性……………池田 亀夫… 983(10)
脊椎カリエスの治療……………岩原 寅猪… 1083(11)
異物の使用とその開発に思う……………片山 良亮… 1179(12)

〔論述〕

胸腰移行部椎間板ヘルニアに対す
る前方侵襲法……………池田亀夫・池田 彬… 5(1)
四肢血管疾患の診断……………富 重 守… 129(2)
Whiplash injury の処置
……………中村 隆一・河端正也・御巫 清允… 245(3)
四肢悪性腫瘍に対する制癌剤動脈
内持続注入後の腫瘍細胞変化
の光顕ならびに電顕的追跡
増田 元彦・福岡 久俊・石川 春律
大江 浩・入部兼一郎・篠原 典夫… 365(4)
前斜角筋症候群について
……………山室 隆夫・田中 三郎… 579(6)
骨血流測定法……………河端 正也… 682(7)
進行性筋ジストロフィー症の自然
経過
小林 晶・徳永 純一・岩本 皓
大城 徹…………… 689(7)
乳幼児先天股脱の治療……………坂口 亮… 697(7)
肩関節習慣性脱臼の綜説と発生に
関する解剖学的素因……………片山 良亮… 829(8)
脊髄損傷患者におけるリハビリテ
ーションの心理社会的側面

高口真一郎・松本 朝栄・長島 弘明

板根 正純…………… 894(9)

痛風症200例の追跡調査成績と診

断基準について

吉野 良平・七川 敏次・前田 晃

辻本 正記・高橋 貞雄・小瀬 弘一

小松原良雄…………… 900(9)

亜急性関節リウマチについて

七川 敏次・前田 晃・辻本 正記

高橋 貞雄…………… 907(9)

特発性大腿骨頭無腐性壊死につい

て

鶴田登代志・三井 貞三・向井 智志… 915(9)

骨腫瘍の統計的観察(集計と概括)

……………前山 巖… 984(10)

骨腫瘍由来培養株化細胞における

電顕像とその問題点

高瀬 武平・井村 慎一・武田 正典

安土 忠義…………… 993(10)

骨腫瘍における Arteriography

松野 誠夫・後藤 守・奥泉 雅弘

菊田 圭彦・稲田 正範・水野 良純… 1004(10)

変形性股関節症の手術的療

藤本 憲司・寺山 和雄・田口 靖夫… 1085(11)

一次性副甲状腺機能亢進症

……………J.-A. Lièvre (七川敏次訳)… 1097(11)

先天股脱非観血的治療時の遺残性

亜脱臼の予後

坂口 亮・立石 昭夫・黒川 高秀

小出 清一…………… 1180(12)

新生児期における先天性股関節脱

臼について(第1部)……………山室 隆夫… 1191(12)

高度の下肢長差の治療について

……………R. Merle D' Aubigné (菅野卓郎訳)… 1202(12)

〔シンポジウム〕

〔脊髄損傷〕

脊髄損傷患者の初期治療……………大石 昇平… 15(1)

(追加)「脊損患者の初期治療につ

いて」に対する発言……………井形 高明… 22(1)

(追加)……………	村川 浩正	22(1)
脊髄損傷の初期治療……………	玉井 達二	23(1)
脊髄損傷患者における尿路管理…	池上 奎一	29(1)
(追加)「脊損患者の尿路管理につ いて」に対する発言……………	岩 津 昭	34(1)
低下下における脊髄損傷患者の生 理……………	富田 忠良・今井銀四郎	35(1)
(追加)「高圧医療タンクの脊損患 者」に対する応用について 赤 津 隆・太田 良実・松 永 等 松本道太郎……………		47(1)
パラブレミア用の車椅子の人間工 学的研究 小川 新吉・勝 田 茂・尾方 正矩 富田 忠良・今井銀四郎・松林 忠徳……………		49(1)
(追加)「車椅子の人間工学的研 究」に対する発言……………	山田 憲吾	57(1)
[先天性筋性斜頸 私の治療法]		
病 因 論……………	永 井 隆	139(2)
私の治療法……………	片山 良亮	147(2)
私の治療法……………	高瀬 武平	153(2)
私の治療法……………	渡辺 正毅	159(2)
[先天性股関節脱臼 私の治療法]		
乳幼児の手術的療法を中心に ……………	柏木 大治・香川弘太郎	251(3)
私の治療法……………	今 田 拓	265(3)
私の治療法……………	泉田 重雄	273(3)
私の治療法(序)……………	福 島 正	280(3)
乳児期先天股脱の早期治療 (Riemenbügel 法を中心とし て)……………	北 原 論	283(3)
所謂難治性先天股脱の非観血的治 療法(我々の内旋外転装具に ついて……………	高砂子七郎	291(3)
[関節リウマチの治療]		
整形外科の立場・総論……………	児玉 俊夫	371(4)
整形外科の立場・手の変形 津下 健哉・真田 義男・山 河 剛 本山 豪豊……………		381(4)
内科の立場……………	佐々木智也	389(4)
温泉療法(附・理学療法) ……………	矢野 良一・時枝 正昭	395(4)
[Ewing 腫瘍とその周辺]		
はじめに……………	(司会)小谷 勉	481(5)
いわゆる Ewing 肉腫の臨床と病理 の接点……………	赤星 義彦・浜島 義博	483(5)

Ewing 骨肉腫の放射線治療におけ る問題……………		浜田 政彦	497(5)
Ewing 肉腫の臨床的検討……………		前 山 巖	499(5)
Ewing 肉腫の病理組織学的検討…		佐野 量造	505(5)
骨髄細網肉腫と Ewing 腫瘍の病 理……………		小 島 瑞	509(5)
発 言 1……………		太田 邦夫	517(5)
発 言 2……………		赤崎 兼義	518(5)
Discussion			
松野 誠夫・浜島 義博・赤星 義彦 北川 敏夫・小 島 瑞・三井 貞三 前 山 巖・太田 邦夫……………			518(5)
[骨肉腫の治療および予後]			
はじめに……………		(司会)小谷 勉	531(5)
四肢悪性腫瘍の制癌剤局所灌流療 法……………		阿部 光俊	534(5)
悪性骨腫瘍にたいする制癌剤動脈 内挿管投与と手術との併用療 法……………		赤星 義彦	539(5)
発言 1 骨腫瘍の治療及び予後…		増田 元彦	549(5)
発言 2……………		藤本 憲司	553(5)
骨の悪性腫瘍にたいする放射線療 法の効果……………		前 山 巖	557(5)
長期生存骨肉腫の治療に関する検 討……………		青池 勇雄	565(5)
[腰 痛]			
腰痛; とくに椎間板性疼痛について ……………		鈴木 次郎・立岩 正孝	587(6)
脊椎後方構成要素に関する腰痛…		伊藤 忠厚	595(6)
筋・々膜性腰痛症について…………		諸富 武文	603(6)
腰椎の不安定性と腰痛 ……………		思 地 裕・城 戸 光	611(6)
[脳性麻痺]			
社会的問題……………		小池 文英	802(8)
治療の問題点——上肢について…		伊藤 鉄夫	810(8)
治療の問題点——下肢について…		五味 重春	819(8)
[対 談]			
脊髄外科とともに37年(岩原寅猪 教授にきく)……………		津山 直一	414(4)
[カンファレンス]			
骨腫瘍——これはなんでしょう [1] ……………		骨腫瘍症例検討会(文責 前山 巖)	668(6)
骨腫瘍——これはなんでしょう [2] ……………		骨腫瘍症例検討会(文責 阿部光俊)	790(7)

第10回日本手の外科学会症例討論

会と手術供覧

- 伊藤 鉄夫(司会)・J. H. Boyes
W.L.White・津山 直一・津下 健哉
佐藤 孝三・諸富 武文・田島 達也
丸毛 英二・難波 雄哉・高岸 直人
江川 常一・南条 文昭・朝田 健
藤原 朗・上羽 康夫・小野村敏信… 845(8)
骨腫瘍——これはなんでしょう [3]
骨腫瘍症例検討会(文責 阿部光俊)… 936(9)
骨腫瘍——これはなんでしょう [4]
骨腫瘍症例検討会(文責 前山 巖)…1138(11)
骨腫瘍——これはなんでしょう [5]
骨腫瘍症例検討会(文責 野口朝生)…1252(12)

〔境界領域〕

- 滑液膜性腫瘍の組織構造……………三友 善夫…65(1)
有茎植皮について(皮弁内循環の
問題点)……………藤野 豊美… 165(2)
整形外科領域におけるX線診断法
の進歩……………高橋 信次・綾川 良雄… 309(3)
関節滑液膜の炎症(生検の立場か
ら)……………三友 善夫… 405(4)
整形外科手術に伴う出血に対する
代用血漿ならびに輸液の使用
法について……………恩地 裕… 631(6)
Ochronotic Arthropathy(特に病
理組織変化を中心に)
……………広畑 和志・小林 郁雄… 709(7)
Hyperbaric oxygenationの実際…重 藤 脩… 855(8)
同種移植組織拒否反応の免疫細胞
学……………花岡 正男…1106(11)
脳性麻痺の病理……………松山 春郎…1205(12)

〔診療の経験から〕

- 脊髄損傷に対するRolling plaster
jacket, Rocking plaster shell
開発についてあれこれ……………山田 憲吾…73(1)
末梢神経損傷の治療(Funicular
sutureについて)……………
伊藤 鉄夫・広谷 速人・田中 三郎
後藤 欣生・田村 清…………… 175(2)
先天性股関節脱臼の機能的療法
……………藤本 憲司・寺山 和雄… 319(3)
慢性骨髄炎の治療について……………嶋 良 宗… 435(4)
先天性筋性斜頸に対する私達の考

え

- 田辺 剛造・三宅 良昌・今井 健… 639(6)
脊椎カリエスの手術的療法
……………高瀬 武平・井村 慎… 719(7)
慢性化膿性骨髄炎に対する局所灌
流療法の経験
服部 奨・小山 正信・松井 達
河合 伸也…………… 861(8)
腰部椎間板造影法の合併症
池田 亀夫・高橋 惇・石井 良章
土方 貞久・城所 靖郎…………… 926(9)
脊椎分離症・迂り症に関する問題
点……………森崎 直木…1117(11)
われわれの神経縫合法の実際
諸富 武文・岡崎 清二・川上 登
水田 早苗・根本 元……………1215(12)

〔手術手技〕

- 胫骨下端部骨折の手術
……………小谷 勉・綾井 豊吉…83(1)
胫骨上端部骨折の手術
……………小谷 勉・綾井 豊吉… 185(2)
上腕骨近位端骨折の手術手技…細野 惺… 327(3)
胫骨幹部骨折の治療
……………天児 民和・杉岡 洋一… 443(4)
上腕骨骨体部骨折の手術的療法…桜井 修… 645(6)
脳性麻痺に対する手術的療法(主
として下肢に対する手術につ
いて)……………深瀬 宏… 743(7)
切断術直後義肢装着法
松本 義康・太田 良実・赤津 隆
松永 等・松本道太郎・安藤 正孝
岩切 劭・鳥巢 岳彦・斎藤 博臣
原 武郎…………… 867(8)
骨接合用の新しい圧迫金属板
玉井 達二・星子 亘・木村 修
林 泰夫・上野 直道・尾方 克巳
本田 五男…………… 941(9)
大腿骨骨体部骨折の手術的療法
……………柏木 大治・桜井 修…1133(11)
大腿骨下端部骨折の手術……………嶋 良 宗…1222(12)
〔臨床経験〕
脊髄麻痺をきたしたDysostosis
generalisataの症例……………大場 良臣… 101(1)
軸椎歯突起骨折を伴った環椎前方

脱臼の2症例	平沢 精一・海老原勇雄… 106(1)
踵骨々折の治療成績	鈴木 勝巳・高橋 定雄… 205(2)
小児大腿骨頸部骨折自験例	忽那 龍雄… 211(2)
掌蹼膿疱症を伴った両側鎖骨骨髓炎の症例	佐々木 正… 333(3)
小菱形骨掌側脱臼の1例	松崎 昭夫・黒田 次郎… 338(3)
頸肩腕痛のレ線学的観察(頸椎レ線像を中心に)	山口 重嘉… 453(4)
特発性上腕骨内反症の1症例	乗松 尋道… 650(6)
Polymyositisについて(Dermatomyositisの1例を中心に)	小林 晶・佐竹 孝之… 655(6)
遠位橈尺関節の外傷性障害について	内西兼一郎… 755(7)
膝関節樹枝状脂肪腫と大腿骨下端細網肉腫の併存症例	橋爪 信晴… 761(7)
Post-traumatic Acroosteolysisの2例	松葉 健・山下 恵代・今村 恵町田 英夫… 767(7)
いわゆる Pseudospondylolisthesis (Jungmann) の症例検討	小泉 正夫・半谷 清治… 772(7)
胸椎椎体血管腫の全別治験例	福田 宏明… 873(8)
Marfan 症候群の2例	高槻 先歩・立川 富也・小管 弘… 947(9)
膝関節メニスクス損傷について	新野 徳・松岡 一元・井手 正敏田中 晴人・片山 幸俊・手束 昭胤… 955(9)
肘関節における遊離小体摘出後の予後調査	山本三希雄・茂手木三男・田中 昭番場 哲司… 961(9)
Thiemann 病について	井上 禎三・栗原 章… 967(9)
先天性軟骨肉腫の1例	阿部 光俊・清水 淳・小林 登奥村 彰子… 1015(10)
第3腰椎椎体血管腫の全別治験例	木住野喜義・平林 洌・宮本 建栗山 栄… 1020(10)
中手骨に発生したと思われる血管	

腫の1治験例	東 成昭・段 亮一・樺山 資臣酒 匂 崇・児玉 国秀… 1025(10)
デュピイトレイン拘縮様変形を初発症状とした血管肉腫の1例	高田 聰・阿部 光俊・池田 重雄清水 淳・御巫 清允… 1028(10)
汎発対称性に発生した黄色腫の症例	土橋 善蔵… 1032(10)
多発性結節性黄色腫の2例	新野 徳・豊島 義彦… 1037(10)
股関節に発生した色素性絨毛結節性滑液膜炎の1例	井川 誠司・小島 伸介・菅 正隆… 1042(10)
興味ある Fibrous cortical defect と考えられる症例について	北川 敏夫・浅山 滉… 1046(10)
上腕部に発生した desmoid の1例	関本 諒・今井 清勝… 1050(10)
指末節骨にみられた Epidermoid (Epithelial) Cyst の1例	平沼 晃・萩原 信義… 1055(10)
エオジン好性細胞骨肉芽腫の予後について	山田 収・岩尾 進・手島 宰… 1058(10)
脊髄横断麻痺を呈した骨髄腫の1剖検例	添田 勝教・村岡 修・三浦 英男… 1064(10)
ホルモン療法後3年を経過した前立腺癌骨転移症例	中島 広志・浅山 滉・松井 美房吉見 忍… 1068(10)
一米国小児病院における Neuroblastoma 96例の統計的報告(とくに骨転移について)	小泉 正明・三杉 和章… 1071(10)
「臨床経験」に対する Comment	前山 巖… 1018, 1025, 1027, 1046, 1048, 1062, 1067, 1070(10)
頸椎後縦靱帯骨化の8症例	下村 裕・福田 真輔・大田 寛… 1145(11)
習慣性肩関節前方脱臼の2,3の手術法の経験	松葉 健・八木 明夫・村瀬 鎮雄木島 英雄… 1154(11)

原発性副甲状腺機能亢進症の1例

生田 義和・馬場 逸志・川西 太司
岩 崎 肇・笹尾 哲郎……………1159(11)

半月板の脂肪化生によると思われる

興味ある弾撥膝症例……………

辻 陽 雄・篠原 寛休・上原 朗……………1230(12)

凍旧性先天股脱における骨切り後

の関節強直について……………吉沢 英造……………1235(12)

頸椎前面の異常骨棘形成による嚔

下障害の3症例……………土屋 恒篤……………1245(12)

高尿酸素療法ならびに観血的治療を行なつた

Idiopathic aseptic bone necrosis の1例
斎藤 博臣・松 永 等・松本道太郎
安藤 正孝……………1249(12)

〔検査法〕

先天性股関節脱臼関節造影法の実

技……………津山 直一・坂 口 亮……………111(1)

オートラジオグラフィ(とくに

マイクロオートラジオグラフィ
の作り方)……………伊丹 康人・大森 薫雄……………341(3)

椎間板造影法……………平 林 洸・河野 通隆……………459(4)

膝関節造影法——メニスクスを中

心として……………小 林 晶……………661(6)

骨標本の病理組織学的作り方……………金 子 仁……………783(7)

整形外科疾患における超音波検査

法
和賀井敏夫・青木 虎吉・数井 英雄
三枝 清純・瀬戸 英武……………879(8)
肩関節造影法……………高岸 直人・山田 元久……………1256(12)

〔装具・器械〕

血管支持器の使い方

……………増原 建二・小松 重雄……………217(2)

P. T. B. 免荷歩行ギプスの試み

鳥巢 岳彦・原 武 郎・松本 義康
光安 元夫・松本道太郎・松 永 等……………777(7)

股関節強直者の生活動作改善のた

めの2, 3の補助器試作につ
いて
河 路 渡・宮崎 通城・佐久間功一
長谷川 榛・向後 博・祖父江年婁人……………974(9)

われわれの試作した前腕電動義手

について
玉井 達二・米満 弘之・北川 敏夫
本田 五男・鍋 島 敏・牧野 輝次

桐原 征雄・佐藤 昌康・鬼木 泰博

緒 方 甫・徳田 明見……………1164(11)

〔質疑応答〕

ミエログラフィーの適応と実施上

の注意について……………岩原 寅猪……………118(1)
骨粗鬆症は予防できるか……………青池 勇雄……………222(2)

〔海外だより〕

フランス整形外科の現況(2)……………弓削大四郎……………225(2)

フランス整形外科の現況(3)……………弓削大四郎……………349(3)

アメリカ手の外科学会に出席して
……………山内 裕雄……………470(4)

韓国における整形外科の現況につ
いて……………禹 濟 仁……………1170(11)

〔学会印象記〕

第23回カナダ整形外科学会に出席

して……………天児 民和……………1173(11)
第80回米国整形外科学会に出席し
て……………天児 民和……………1265(12)

〔紹介〕

J.-A. Lièvre 教授の横顔……………森崎 直木……………1096(11)

〔追 悼〕

水町四郎先生遺影・略歴……………889(9)
水町四郎君をおくる……………岩原 寅猪……………890(9)
すいちょうさん……………天児 民和……………891(9)
水町四郎先生を悼む……………土屋 弘吉……………812(9)

〔書 評〕

移植の事典……………河村 謙二……………210(2)
超音波医学……………島田 信勝……………353(3)

「慢性疾患の新しい理解とリハビリ

テーション看護」を読んで……………遠藤千恵子……………469(4)
血液型学……………吉村 忠……………533(5)
炎症と抗炎症剤……………児玉 俊夫……………782(7)
図説 脳卒中のリハビリテーシ ョ

ン……………杉 山 尚……………844(8)

図説 臨床脳神経外科学……………植木 幸明……………906(9)

いたみの臨床……………内 蘭 耕二……………914(9)

リハビリテーシ ョン看護必携……………小川 恵子……………925(9)

リハビリテーシ ョン医学……………飯野 三郎……………1031(10)

図説 脳卒中のリハビリテーシ ョ

ン……………黒岩義五郎……………1153(11)

写真でみるリハビリテーシ ョンの

実際 I・II……………天児 民和……………1190(12)